



# ニチレイアグリ 産地だより

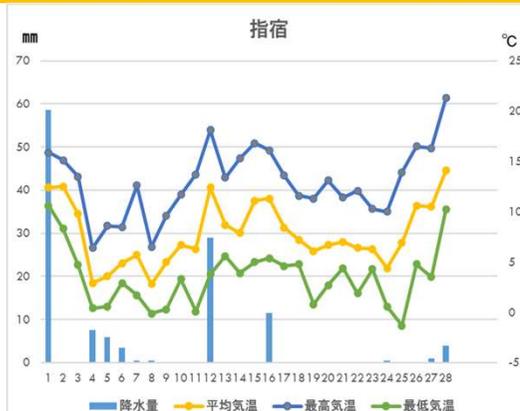
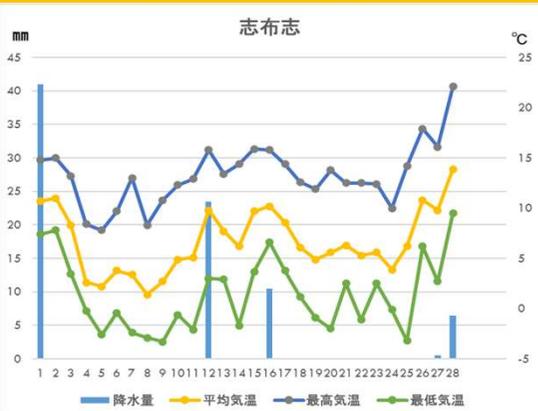
【2025年 3月号】

Vol.21



# 【鹿児島県の天候見通し状況】

## 2月データ (2/1~2/28 志布志・指宿)



志布志	①平年	②前年	③本年	差異(③-①)
降水量(mm)	67.1	236.0	82.0	122%
平均気温(°C)	7.3	12.0	6.7	▲ 0.6
最高気温(°C)	14.1	23.8	22.1	8.0
最低気温(°C)	1.8	1.3	▲ 3.3	▲ 5.1
日照時間(h)	153.1	117.9	183.7	30.6
積算温度(°C)	203.3	348.8	186.7	▲ 16.6

指宿	①平年	②前年	③本年	差異(③-①)
降水量(mm)	137.0	244.5	122.5	89%
平均気温(°C)	9.8	13.4	7.8	▲ 2.0
最高気温(°C)	16.0	23.4	21.3	5.3
最低気温(°C)	4.1	3.5	▲ 1.3	▲ 5.4
日照時間(h)	137.7	95.6	134.9	▲ 2.8
積算温度(°C)	283.8	389.1	218.6	▲ 65.2

気象省HPより

- 降水量は志布志・指宿で、平年に比べ89~122%となりました。気温は平年に比べ最高気温と最低気温の差が大きくなっております。3月3日、九州南部・奄美地方で「春一番」が吹きました。昨年より12日遅いとの事です。

## 1か月予報 (3/1~3/28まで)

九州南部・奄美地方 1か月予報 (03/01~03/28)		
2025年02月27日14時30分 鹿児島地方気象台 発表		
特に注意を要する事項	九州南部では、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。	
向こう1か月 03/01~03/28	天候	九州南部では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に同様に晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	気温	平均気温は、九州南部で平年並または高い確率とともに40%、奄美地方で平年並の確率50%です。
	降水量	降水量は、奄美地方で平年並または少ない確率とともに40%です。
1週目 03/01~03/07	気温	1週目は、九州南部で高い確率70%、奄美地方で高い確率60%です。
2週目 03/08~03/14	気温	2週目は、平年並の確率50%です。
3~4週目 03/15~03/28	気温	3~4週目は、奄美地方で平年並または低い確率とともに40%です。

九州南部・奄美地方 3か月予報 (03月~05月)		
2025年02月25日14時00分 鹿児島地方気象台 発表		
03月~05月	降水量	降水量は、平年並または少ない確率とともに40%です。
03月	天候	九州南部では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率とともに40%です。
04月	天候	九州南部では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。奄美地方では、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。
	降水量	降水量は、平年並または少ない確率とともに40%です。
05月	天候	九州南部では、天気は数日の周期で変わります。奄美地方では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
	気温	気温は、九州南部で平年並または高い確率とともに40%です。



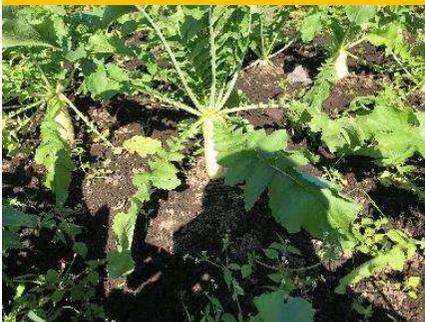
### ●火山状況

- 桜島  
噴火警戒レベル3入山規制が継続中です。現在の所、作物に影響を及ぼす降灰はございません。
- 新燃岳  
火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）となっております。

気象省HPより

# 【九州・鹿児島県の産地情報】

## 《大根》



- 地域：主産地（鹿児島県）
- 用途：青果・加工用
- 収穫：11月下旬～5月下旬頃
- 備考：低温・雨不足等により、肥大がなかなか進まない為、圃場の消費が早く数量が不足する可能性があります。また、気温の乱高下等により、空洞症の発生も一部で見られております。

## 《白菜》



- 地域：主産地（鹿児島県大隅半島）
- 用途：青果・加工用
- 収穫：11月～2月
- 備考：本年度終了致しました。次年度も引き続き宜しくお願い致します。

## 《キャベツ(寒玉)》



- 地域：主産地（鹿児島県薩摩半島）
- 用途：青果・加工用
- 収穫：12月～6月上旬頃
- 備考：引続き重量不足の厳しい状況が続いております。回復の見込みも難しい状況となっており、今後の天候にも注視していきたいと思っております。

## 《さつまいも》

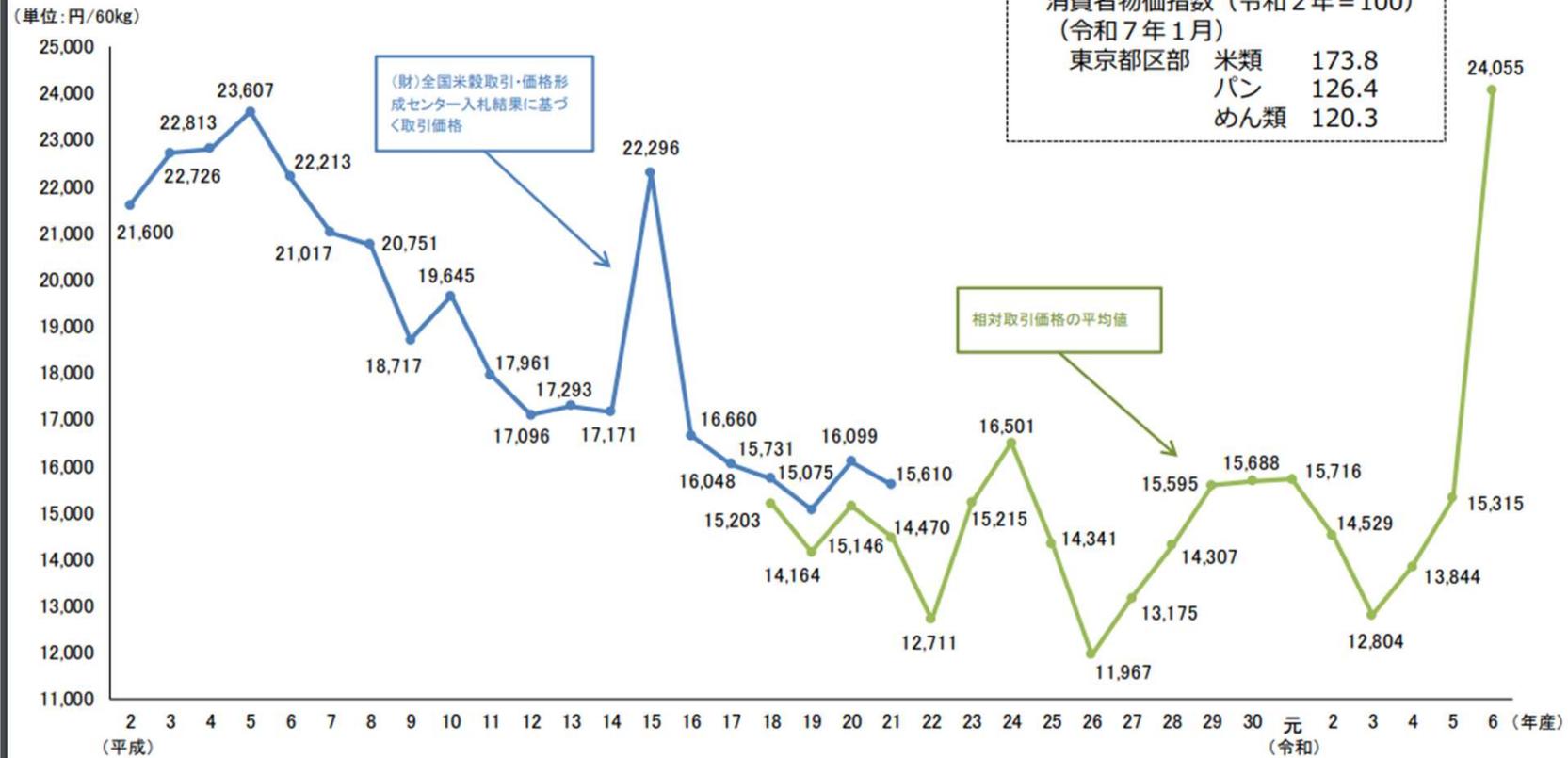


- 地域：主産地（鹿児島県大隅半島）
- 用途：青果・加工用
- 出荷：周年
- 備考：主力品種は紅はるかです。現在のところ、特に大きな問題はございません。



# 長期的な主食用米の価格の動向

農水省HPより



【参考】  
消費者物価指数 (令和2年 = 100)  
(令和7年1月)

東京都区部	米類	173.8
	パン	126.4
	めん類	120.3

資料: (財)全国米穀取引・価格形成センター入札結果、農林水産省「相対取引価格」  
注1: 価格には、包装代、運賃、消費税相当額等を含む。  
注2: 年産別平均価格 (令和6年産は、出回りから令和7年1月までの速報値)。

※・コメ価格センター取引は、自主流通米の指標価格の形成を図るために実施されていたが、平成16年の食糧法改正により計画流通制度が廃止され、義務上場がなくなったこと等を背景に取引が低調となり、平成21年産をもって取引を中止。  
・コメ価格センター取引が低調となったことを受けて、コメ価格センター取引価格の指標性を確認する観点から、相対取引価格について、農林水産省が18年産米から年間取扱数量5,000ト以上の全国出荷団体等と卸売業者の取引価格を調査、公表。その後も米の価格動向を把握するため引き続き実施。

## 主要な野菜の生育、出荷及び価格の見通し

農水省HPより

品目	主産地 数値：前年3月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	3月の価格見通し (平年：直近5か年平均)
だいこん	千葉(51%) 神奈川(44%)	千葉県産の生育は順調。神奈川県産は12月から2月の少雨、2月の低温の影響により歩留まりが低下しており、3月の出荷数量は平年を下回る見込み。 全体として、3月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
にんじん	徳島(52%) 千葉(28%)	千葉県産に加え、徳島県産の出荷が増加する。 徳島県産の生育は順調。千葉県産は葉枯れに加え、12月から2月の少雨の影響により細物傾向となり、出荷数量が平年を下回って推移している。 全体として、月半ばから後半にかけて徳島県産の出荷数量の増加が見込まれるものの、3月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
はくさい	茨城(75%) 群馬(10%)	主産県において、12月から2月の少雨の影響により小玉傾向であることに加え、他の葉物野菜の出荷数量が減少傾向で推移し引き合いが強まったことで出荷が前倒しとなり、秋冬作のほ場残量が少ない状況。春作の生育は順調であり、月半ばから後半にかけて春作の出荷数量の増加が見込まれるものの、3月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
キャベツ	愛知(58%) 神奈川(24%) 千葉(14%)	主産県において、冬作は12月から2月の少雨の影響により小玉傾向となっており、出荷数量が平年を下回る状況が継続する見込み。春作は千葉県産・神奈川県産において、12月から2月の少雨、2月の低温により生育が遅延している。 全体として、春作の出荷により徐々に回復傾向であるものの、3月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
ほうれんそう	茨城(48%) 群馬(34%)	主産県の生育は概ね順調であり、3月の出荷数量は平年並みが見込まれるが、他の葉物野菜の出荷数量が減少傾向で推移することが見込まれることから、引き合いが強まり、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移

品目	主産地 数値：前年3月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	3月の価格見通し (平年：直近5か年平均)
ねぎ	千葉(36%) 埼玉(21%) 茨城(15%)	主産県において、8月から9月の高温の影響による歩留まりの低下に加え、12月から2月の少雨の影響により細物傾向となっており、生育は徐々に回復傾向にあるものの、3月の出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。	平年を上回って推移
レタス	茨城(49%) 静岡(12%) 香川(10%)	静岡県産の出荷が減少し、茨城県産中心の出荷に切り替わる。 主産県において、12月から2月の少雨の影響により小玉傾向となっており、生育は回復傾向にあるものの、3月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
きゅうり	群馬(27%) 宮崎(24%) 千葉(13%) 埼玉(13%)	主産県において、低温の影響による生育不良等がみられるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれ	平年並みで推移
なす	高知(57%) 福岡(23%) 熊本(12%)	主産県の生育は概ね順調であり、3月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
トマト	熊本(30%) 栃木(26%) 愛知(13%)	熊本県産は定植時期の高温、秋季の天候不順、1月から2月の低温の影響による生育不良等がみられ、3月の出荷数量は平年を下回って推移する見込み。栃木県産・愛知県産も1月から2月の低温の影響による生育不良等がみられるものの、大幅な出荷数量の減少は見込まれない。 全体として、3月の出荷数量はやや平年を下回って推移し、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移

品目	主産地 数値：前年3月の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	3月の価格見通し (平年：直近5か年平均)
ピーマン	茨城(38%) 宮崎(31%) 鹿児島(12%) 高知(12%)	主産県の生育は概ね順調であり、3月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ばれいしょ	北海道(51%) 鹿児島(48%)	北海道産は収穫及び貯蔵が完了している。残量を計画的に出荷しているため、3月の出荷数量は平年並みとなる見込み。鹿児島県産は秋季の長雨、1月から2月の低温、干ばつの影響により歩留まりの低下が見られ、3月の出荷数量は平年をやや下回る見込み。 全体として、3月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
さといも	埼玉(59%) 千葉(10%) 愛媛(10%) 新潟(10%)	主産県において、次期作の種芋を確保しながらの出荷となる。残量は平年並みであるものの、定植用に種芋を多めに確保する産地もみられることから、3月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
たまねぎ	北海道(67%) 静岡(14%)	北海道産は収穫及び貯蔵が完了している。残量を計画的に出荷しているため、3月の出荷数量は平年並みとなる見込み。静岡県産は干ばつの影響で遅れていた生育は徐々に回復傾向であるものの、3月の出荷数量はやや平年を下回る見込み。 全体的に、3月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
ブロッコリー	香川(38%) 熊本(22%) 愛知(15%)	主産県において、冬季の低温、干ばつの影響により、生育遅延がみられる。気温の上昇に伴い生育は徐々に回復する見込みであるものの、全体として3月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移

注：「平年並み」とは、平年（過去5か年平均）との比率が概ね90%以上、110%以下であることを示しています。